株式会社ジェイコム東京 八王子・日野局
放送番組審議会 議事録

令和3年度（2021度）株式会社ジェイコム東京八王子・日野局放送番組審議会委員会は、
2022年3月15日（火）株式会社ジェイコム東京 八王子・日野局 第一会議室で開催された。

■出席者

放送番組審議会委員：（順不同）

細谷 幸男 様
土方 尚功 様
木村 一成 様
山本 修平 様
鎌田 正純 様
清水 栄 様
滝瀬 栄子 様

株式会社ジェイコム東京 八王子・日野局

海老澤 孝一（局長）
菅原 幸子（地域プロデューサー）
伊藤 祥子（地域プロデューサー）

JCOM 株式会社 J:COM プロダクション本部 映像制作第一部

関原 真人（東京ニュース報道グループ リージョナルマネージャー）
出貝 仁洋（東京ニュース報道グループ 多摩チーム拠点長）
櫻井 芳子（東京ニュース報道グループ 多摩チーム）

■ご欠席

放送番組審議会委員：（順不同）

山口 徹雄 様
上楽 一博 様

■冒頭、事業者側から J:COM チャンネル（11ch）と J:COM テレビ（10ch）について今年度編成
報告、その後、質疑応答。

■ 以下、委員および事業者より発言あり

事業者：新番組「居酒屋秀ちゃん」は、まだ八王子・日野局からゲスト出演していない。
是非ゲストになっていただける方をご紹介いただければ。

委員：今年度の番組を観て「なんか変わったな、明るくなったな」と感じた。

中山秀征さんの起用は個人的に好きなので良いと思う。日野市に長年住んでいるが、なかなかご紹介できるユニークな方がいない。八王子からは箱根駅伝に出場している学生が沢山いる。監督や大学生などに「居酒屋秀ちゃん」に出演して欲しい。是非若い人たちが表現できる場を提供して欲しい。

委員：「つながる News」で地元学生と商店街のコラボ活動を取り上げてもらえたことで、予想を超えて活動が大きな規模になり、盛り上がった。

委員：大学コンソーシアム主催の「八王子学生CMコンテスト」では地元メディア代表として J:COM に審査員として参加いただき、学生たちに的確なコメントいただいた。学生との間にメディアが入っていただけるとうまくいく。今後もどんどん関わってもらいたい。また活動が派手なものだけでなく、地元のテレビとして地味なものも取り上げてほしい。

委員：八王子まつりが 2 年連続で中止になったが、J:COM の過去の映像と共にアーカイブ放送していた。市は過去の記録を写真では持っているが、映像としては持っていないため、このような映像は市の資産としても大切なものとして認識している。

委員：日野市も色々な行事が中止となった。新選組まつりもどうなるかわからない。市内を歩いて紹介するような番組がいいのでは。早くコロナが落ち着いてほしい。

委員：特に今は地元に着目している時期なので、地元の情報を発信していきたい。百草園ではウォーキングイベントなどをやっているの、そういったものを取り上げてほしい。若い人の活動など今後も取り上げてほしい。

委員：会議所の番組「八王子が一番 TV」はネタ作りが大変なので、何かご提案いただけたら。八王子まつり、選挙など以外で特別番組に出来るものはあるのか？

事業者：地域の大きなお祭りは可能な限りで生中継や収録番組で取り上げているがコロナ禍で 2 年間実施できていない。新たな取り組みとして、八王子市内のマーチングフェスティバルなども取り上げていきたい。

事業者：また新たな情報番組として、ライブ感あふれるニュース番組をお届けする予定で準備を進めている。

委員：番組として「居酒屋秀ちゃん」など放送が広域にまたがるような大きな話題を取り上げていくのは必要なことにも感じるが、地元に着した視点は今後も持っていただきたい。

事業者：地域メディアとしていつまでもコロナを理由に取材活動を縮小してられないので新たな取り組みを進めていきたい。是非今後とも意見をいただきたい。

以上